

「麻疹《NT》および麻疹 IgG、IgM《EIA》」 報告遅延のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、この度、検査委託先より、東京や大阪をはじめ全国で相次いで確認されている。“はしかの感染者増加”に伴い、麻疹《NT法》の依頼が急増し、検査処理能力を超えていること、また、同様に麻疹IgG及びIgM《EIA》につきましても依頼が増加しており、試薬の供給制限により、予定した試薬の入荷が遅延している旨の連絡を受けました。

このため、下記期日以降にお預かりする検体につきましては、報告遅延が発生する可能性がございますことをご案内いたします。

誠に突然のことであり、お客様にはご不便をお掛けすると存じますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目

- [2715]麻疹《NT》〈血清〉
- [2716]麻疹《NT》〈髄液〉
- [2822]麻疹IgG《EIA》
- [2825]麻疹IgM《EIA》

■遅延対象受付日

- 2024年3月26日(火)受付日より

※上記期日以降にお預かりする検体につきましては、報告が遅延する可能性がございます。

また、3月23日(土)以降にお預かりする検体数によっては、遅延対象期日の前倒しの可能性もございますので予めご了承ください。

なお、報告遅延が発生した場合は、弊社担当者より別途ご案内いたします。

以上